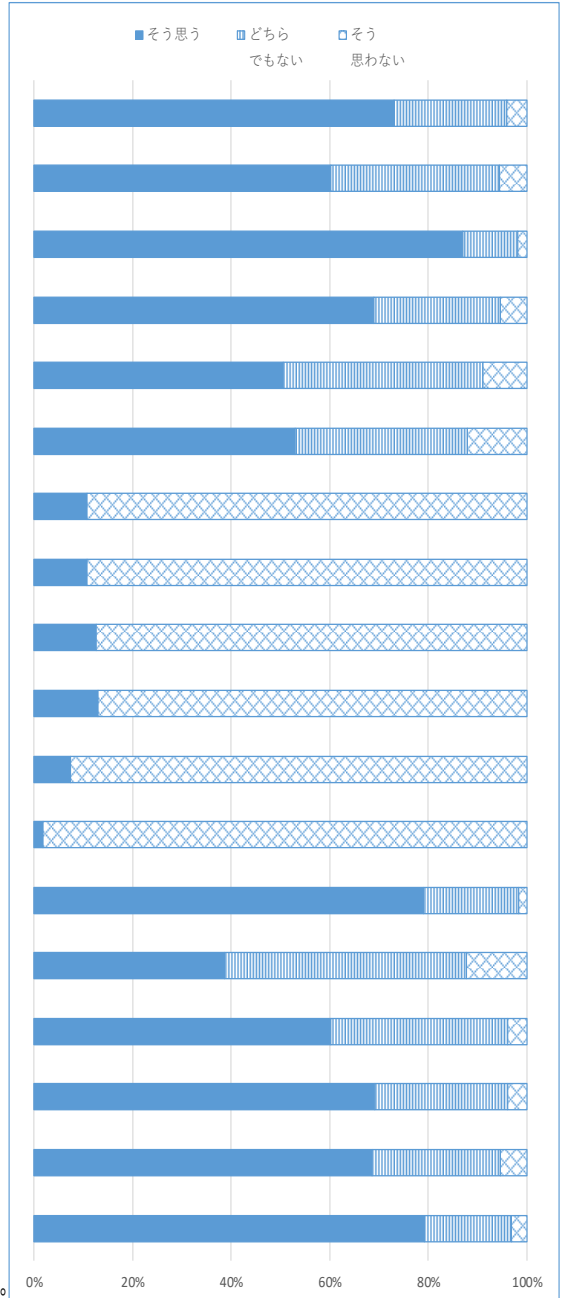


心と体の元気調べ（2学期）を実施しました

「心と体の元気調べ」は、年に3回子どもたちの学校生活の様子を把握するためのアンケートで、選択する部分と自由に記述する部分があります。「いじめアンケート」を兼ねており、子どもたちが抱えている悩みなどを、このアンケートからすくい上げ、指導に生かしています。

この度、2学期の「心と体の元気調べ」を全学年（1年も参加）で実施し、結果の集計が出ましたので、以下に、集計を「表」と「グラフ」で表し、その考察を右面にお示しします。

質問項目	そう思う	どちらでもない	そう思わない	
自分自身について	1 学校に来るのが 楽しいです。	73%	23%	4%
	2 授業が よくわかります。	60%	34%	6%
	3 みんなで 何かするのは 楽しいと 思います。	87%	11%	2%
	4 仲のよい人から頼まれても 正しくないことは ことわかります。	69%	26%	5%
	5 わたしは みんなが仲良くなれるように 自分からはたらきかけることができます。	51%	40%	9%
	6 今の自分が好きです。	53%	35%	12%
いじめのこと	1 友だちのことで 困っていることがあります。	11%		89%
	2 友だちに たたかれたり けられたり 強く押されたりした。	11%		89%
	3 友だちに 暴力ではないが いじわるをされて いやな思いをした。	13%		87%
	4 周りで 困っている人を見たことがあります。(ぼうりよくや悪口、いじわるをされている人)	13%		87%
	5 暴力や いじわるなどで 友だちにいやな思いをさせた。	7%		93%
	6 無料つうしんアプリ SNS メールでのトラブルがありました。	2%		98%
クラスの人のこと	1 クラスの人といつも仲よくしています。	79%	19%	2%
	2 クラスの人の役に立っていると感じています。	39%	49%	12%
	3 クラスの人といっしょにいるとき 相手の気持ちを考えて行動しています。	60%	36%	4%
	4 クラスの人がこまっている時 助けてあげたり 誘ってあげることができます。	69%	27%	4%
	5 クラスの人が失敗したとき はげましてあげることができます。	69%	26%	5%
	6 クラスの人が何かうまくできたとき ほめることができます。	79%	18%	3%



※割合は各々四捨五入しているため、合計100%を超えることがあります。

＜自分自身について＞

「1.学校に来るのが楽しい」や「2.授業がよくわかります」は、本来100%が「そう思う」であってほしいところですが、「そう思う」がそれぞれ73%60%で、「そう思わない」が4~6%ありました。理由は様々ですが、学校の努力や工夫で改善できる場所もあると考えます。

一方、「3.みんなで何かするのは楽しいと思います」では、「そう思う」が87%と非常に高く、集合型教育（登校して行う教育）の必要性や、アフターコロナとなり、様々実施することができた学校行事（運動会、音楽会、宿泊行事、校外学習等）の大切さを再認識しました。

大人に向かう小学生の6年間は、自己肯定感や自尊感情を高め、自分に自信を持って様々なことに向かって欲しいと思い、学校行事を中心とした学校教育活動に取り組んでおります。しかし、「6.今の自分が好きです」では、「そう思う」が53%と低い値に留まり、「そう思わない」が12%ありました。学校では、引き続き「成功した経験」「成長を感じた経験」を重ねていきたいと考えておりますが、各ご家庭でも同様に、様々な経験をさせてもらえたらと考えます。

＜いじめのこと＞

文章で伝えたい内容を書く自由記述欄には、いじめをはじめとして伝えたいことがありました。11月からは、吹田市全校でデイケン（デイリー健康観察）がスタートし、子どもたちが相談ボタンを押すことにより、担任等が声掛けをするシステムも利用し始めています。

選択する部分では、「1~3」自分、「4」友だちがいやな思いをしていること、また、「5」いやな思いをさせたことが、どの学年でも一定数ありました。選択・記述ともに、本人に内容を確認し、過去のことや既に解決していること、曖昧なことなどありますが、必要に応じて関係した子どもから聞き取り、本人の保護者や相手方の保護者にもお伝えしております。

言いたいことすべてをアンケートに書けない場合もあるため、保護者のみなさまで気づかれたことがありましたら、個人懇談等を活用し、担任にお知らせください。

吹田市教育センターでは「いじめのなやみ相談専用ダイヤル」(06-6337-5411)を設けています。
対象:本人・保護者 日時:月~金曜日(年末年始・祝日は除く)及び第3日曜日の9時から17時

＜クラスの人のこと＞

「4.クラスの人がこまっているとき助けたり誘ったり…」 「5.クラスの人が失敗したときはげます…」 「6.クラスの人が何かうまくできたときほめる…」は「そう思う」が約70~80%と比較的高い値でした。例年通り、優しい南っ子の側面がうかがえます。ところが、「2.クラスの人役に立っていると感じています」の「そう思う」は約40%といつものように低い値であり、上記「4・5・6」の様な「友だちのための優しい行動」が友だちの役に立っていることであり、それに気づき、自己肯定感や自己有用感、自尊感情につながって欲しいものです。

「学校開放」 本校校区は公園がたくさんありますが、吹田市内では、子どもたちが自由・安全に遊べる場所が少なくなっていることから、土曜日の午前中に市内小学校の校庭を子どもたちが自由に遊べる場所として、青少年対策員会の方々等による見守りボランティアの下で、学校の運動場が本校児童とその家族に開放されています。ご利用ください。